

記入例

負担限度額認定申請書

令和〇年〇〇月〇〇日

京丹波町長 様

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費(滞在費)に係る負担限度額認定を申請します。

フリガナ	キョウタンバ タロウ		保険者番号	2 6 4 0 7 7																						
被保険者氏名	京丹波 太郎		被保険者番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0													
			個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2											
生年月日	昭和 3 年 3 月 3 日																									
住 所	京都府船井郡京丹波町〇〇△△××番地												連絡先	0 7 7 1 × × × × × ×												
入所(院)した 介護保険施設 の所在地及び 名称(※)	施設に入所されている場合は施設名・住所・ 電話番号・入所年月日を記入してください。																									
入 所 (院) 年 月 日 (※)	年 月 日 (※介護保険施設に入所していない場合及び ショートステイを利用している場合は、記入不要です。)																									
配偶者の有無	有 ・ 無																									
配偶者に関する事項	フリガナ	キョウタンバ ハナコ																								
	氏 名	京丹波 花子																								
	生年月日	昭和 5 年 5 月 5 日												個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2
	住 所	京都府〇〇〇△△△××番地												連絡先	0 7 7 1 × × × × × ×											
	本年1月1日 現在の住所 (現住所と 異なる場合)	配偶者が非課税で、本年1月1日に京丹 波町以外に居住されている場合は、非課 税証明書を添付してください。																								
課税状況	市町村民税 課税 ・ 非課税																									
収入等に関 する	☐ ①生活保護受給者／②市町村民税世帯非課税である高齢福祉年金受給者 ☐ ③市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額80万円 以下です。 ※ 寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。 (受給している年金に〇して下さい。以下同じ。)																									
	☐ ④市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額80万円 以下です。 ※ 寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。 (受給している年金に〇して下さい。以下同じ。)																									
	☐ ⑤市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額120万 円を超えます。																									
	☒ ⑥市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額120万 円を超えます。																									
預貯金等 に関する申告 ※通帳等の 写しは別添	預貯金、有価証券等の金額の合計が②の方は1000万円(夫婦は2000万円)、③の方は650万円(同1650万 円)、④の方は550万円(同1550万円)、⑤の方は500万円(同1500万円)以下です。 ※第2号被保険者(40歳以上64歳以下)の場合、③～⑤の方は1000万円(夫婦は2000万円)以下です。																									
	預貯金額	2, 000, 000円					有価証券 (評価概算額)	300, 000円					その他 (預金・負債 を含む)	タンス預金 50万 ※ 住宅ローン-350万												

※内容を記入してください

申請者が被保険者本人の場合は、下記について記載は不要です。

申請者氏名	申請者が被保険者本人の場合は、記入不要です。														
申請者住所	先(自宅・勤務先)														
申請者との関係	本人との関係														

- ・配偶者がいる場合は、記入額はすべて夫婦合計額を記入してください。
- ・預貯金額を記入し、通帳の写しを添付してください(通帳を複数保有している場合は全ての写し)
- ・有価証券は、現在の評価概算額を記入し、価格評価を確認できる書類を添付してください。
- ・「その他」の欄は、手持ち現金、負債(借金)等を記入してください。負債の場合は必ずー(マイナス)をつけてください。

写しを添付してください。

項の規定に基づき、支給さ